

報道関係者各位

2026 年 9 月 15 日

100 本の杉を植樹し森林資源の循環サイクル推進を実感

第 3 回 KEIAI の森を作ろう！植樹体験会を開催

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙 圭二、以下「当社」）は、この度、茨城県久慈郡大子町で環境保全活動の一環として「第 3 回 KEIAI の森を作ろう！植樹体験会」（以下「本植樹体験会」）を開催しました。本植樹体験会には、当社から従業員 13 名とそ
のご家族 2 名（計 15 名）が参加し、従業員や協力企業の平林林業株式会社（本社／茨城県久慈郡大子町、代表取締役／平林 正典、以下「平林林業」）とともに環境保全の重要性を学び、実践する場となりました。植樹体験のほか、森林資源の循環サイクルに関する学びや体験型の取り組みを通じて、地域社会とともに持続可能な未来づくりを目指します。



最後列左 平林林業：神崎様、中列左 平林林業：代表取締役 平林様
その他当社従業員とそのご家族

第3回 KEIAI の森を作ろう！植樹体験会の概要

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて、事業活動の基盤である地域社会との共生を重要な使命と捉えています。その取り組みの一環として、本植樹体験会を社内開催しました。

当日は、100本の植樹を行ったあと、過去2回行われた植樹活動（第1回：2022年7月、第2回：2025年7月）における成果を確認する見学会を実施しました。第1回では高さ40cmの杉の苗木を30本植樹しており（※1）、その経過を観察したところ、第2回時点では170cmほどにまで成長し（※2）、さらに今回、235cmまで達していることを確認でき、参加者は自然の力と環境保全活動の重要性を実感しました。

また、昨年に引き続き、間伐材（ヒノキ）を使用したコースターづくりも行い、森林資源の持続可能な活用方法についての理解を深めました。

当社グループは、木造住宅を取り扱う企業として、原材料である木材に関する理解を深めるため、継続的な植樹活動に取り組んでまいります。



※1…ケイアイスター不動産 SDGs を学ぶ 第1回植樹体験会を開催（2022.07.25）

https://ki-group.co.jp/news/pdf/2022/07/2022.07.25_syokujutaiken1.pdf

※2…第2回植樹体験会を開催（2025.07.11）

https://ki-group.co.jp/wp/wp-content/uploads/2025/07/2025.7.11_syokujutaikenkai_2nd.pdf

■ 環境保全活動の推進

当社は統合報告書 2025（※3）に記載のとおり、環境保全活動をグループ経営における重要課題（マテリアリティ）として位置づけています。植樹活動は、森林資源の循環サイクルを推進し、地域の自然環境を守る取り組みとして実施しています。今回の植樹に使用した苗木の費用は、当社からの寄付金が充てられており、今後も企業として持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

また、本植樹体験会では、当社が導入している「ボランティア休暇制度」が活用されています。従業員が環境保全や地域貢献活動に参加しやすい環境を整えることで、企業としての社会的責任を果たすとともに、従業員一人ひとりの意識を高めることを目指しています。

※3…ケアイスター不動産 統合報告書 2025 (P55)

https://ssl4.eir-parts.net/doc/3465/ir_material_for_fiscal_ym2/190940/00.pdf

■ ネーミングエリアの継続

昨年の活動で取得した植樹エリアのネーミング権は、今回も継続されており、本植樹体験会も「KEIAI no WA ゆたかの森」にて実施されました。名称に含まれる「WA」には「環」「輪」「和」の3つの意味を込めています。それぞれ、循環や環境を象徴する「環」、従業員・ご家族・林業従事者・地域をつなぐ植樹を通じたコミュニティの「輪」、そして国産材を活用する「和」を表現しています。また、「ゆたか」には、当社の経営理念である『豊・楽・快（ゆたか）』と、森林資源がこれからも豊かに繁栄してほしいという願いを重ねています。本エリアを通じて、当社の環境保全活動への取り組みやメッセージを今後も発信してまいります。

持続可能な取り組み

当社は、住宅事業を通じて「豊・楽・快（ゆ・た・か）」な暮らしを提供するとともに、地域や地球環境に配慮した事業活動を推進しています。今回の植樹活動をはじめとした環境保全の取り組みを継続し、住みやすい社会の実現に貢献してまいります。

■ ケアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適な暮らしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。
仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAI プラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。
事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開販売(※)しています。2026年3月期の売上高は3,939億円（※グループ連結数。年間9,489棟(土地含む)を販売）。

【会社概要】

社 名 ケアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代 表 代表取締役社長 塙 圭二
所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金 4,828 百万円（2026.3.31 現在）
設 立 1990 年 11 月
従業員数 2,897 名（連結 / 2026.3.31 現在）
U R L <https://ki-group.co.jp/>
事業内容 分譲住宅事業、アパート事業・収益不動産事業、中古住宅再生事業、海外事業、
その他事業（注文事業、フランチャイズ事業、分譲マンション事業、ストック事業、
リフォーム事業）

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課

TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp